

《原子力規制委員会による現地調査が行われ、女川原子力発電所2号機の水素防護対策を確認いただきました》

6月16日、原子力規制委員会による女川2号機の原子炉施設保安規定*変更認可申請(以下、「保安規定変更認可申請」という)に関する現地調査が行われました。当社は、2月15日に新規制基準の適合性に係る保安規定変更認可申請について原子力規制委員会から認可をいただいておりますが、2月22日に国の規制基準などが一部改正されたことから、3月8日に原子炉建屋の水素防護対策に係る保安規定変更認可申請を行いました。今回の調査は、保安規定変更認可申請の審査の一環として、原子炉建屋内のうち原子炉格納容器から水素が漏れいするおそれのある部屋、重大事故時の指揮所となる緊急時対策所などについて、実際に現地を確認いただきました。現地調査終了後、原子力規制委員会の杉山委員から「東北電力の担当者と現場を歩きながら議論ができ、双方の理解が深まった」などのコメントがありました。当社としましては、今回の調査を踏まえ、今後の原子力規制委員会による審査に適切に対応してまいります。

*原子炉施設保安規定：原子力発電所の運転管理など、保安のために必要な措置を規定しているもの。



オープニングミーティングの様子
(写真左：原子力規制委員会の杉山委員 右：あいさつをする青木原子力部長)



原子炉建屋内を確認の様子
(写真提供：原子力規制委員会)



緊急時対策所の設備概要や運用手順などを確認の様子

《女川原子力発電所敷地内における火災発生に係る原因と対策について》

6月14日、当発電所敷地内で発生した火災事象につきまして、地域の皆さまにご心配、ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。当社としましては、同様の事象を発生させないよう、再発防止を徹底してまいります。なお、本件による負傷者はおらず、発電所の設備ならびに環境への放射能の影響はありません。

▶詳細はこちら



事象の概要

- ▶ 9時35分頃、発電所の敷地南側(防潮堤海側付近・屋外)でプラスチック製の排水管を固定する台の溶接作業を実施していたところ、排水管からの発煙を確認。直ちに協力企業の現場作業員が初期消火を行った。
- ▶ その後、10時28分に石巻広域消防本部へ通報。11時30分に発煙および鎮火がいずれも9時35分であることを女川消防署が確認した。

本事象の主な原因と再発防止対策

《原因》

- ・現場作業員は、溶接時の火花に含まれる金属粒子で排水管は燃えないという誤った認識を持っていたため、十分な火気対策を行わなかった。

《再発防止対策》

- ・火気作業のリスク管理・対策の徹底、危険感受性を高める教育を行う。当社は現場確認や作業管理の強化を図る。

通報が遅くなった原因と再発防止対策

《原因》

- ・現場作業員は、煙の発生のみであり、初期消火が成功したため、消防への連絡は不要だと判断した。
- ・協力企業は、火災発生時の通報連絡ルールに対する認識が不足していた。

《再発防止対策》

- ・火災発生時の通報連絡の方法や重要性を継続的に周知し、意識向上を図る。

《第22回東北電力図画コンクール作品を募集しています》

当発電所では、未来を担う子どもたちの「想像力」と「考える力」を育み、個性や才能を伸ばすお手伝いをしたいとの思いから、毎年、小学生以下の皆さんを対象とした図画コンクールを開催しています。22回目となる今回も以下のとおり作品を募集していますので、奮ってご応募ください。

テーマ 想像の海の生きものたち

～「海にいたらいいな」と思う生き物を描こう!～

募集期間 8月28日(月)まで **対象** 小学生以下の皆さん

表彰 最優秀賞/1名、優秀賞/7名、審査委員特別賞/9名、奨励賞/20名

用紙 A4(210mm×297mm)の画用紙

注意事項

- ・一人1作品の応募とし、未発表作品に限ります。
- ・絵の具、クレパス、色鉛筆、油彩、貼り絵などで描いてください。
- ・貝殻などの立体物を貼り付けたり、コピー、切り抜き、パソコンによる編集などの作品は選考対象外になります。

お問い合わせ先

女川原子力PRセンター内

「東北電力図画コンクール」事務局

電話番号/0225-53-3410

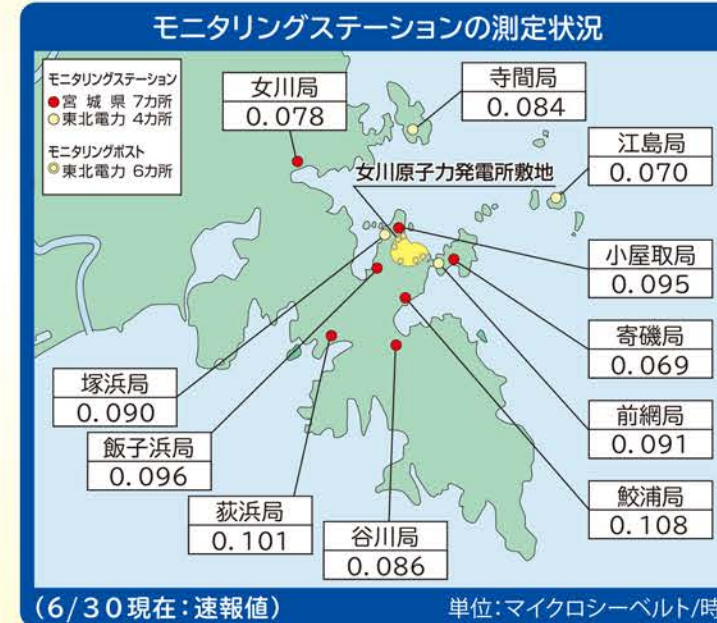
受付時間/9:30~16:30

(8/21(月)は休館日)

《女川原子力発電所周辺の放射線量は安定しています》

女川原子力発電所周辺の放射線はモニタリングポスト※1やモニタリングステーション※2で測定・監視しており、その測定値は宮城県および当社ホームページで公開しています。

発電所敷地内に設置してあるモニタリングポストの2023年6月30日の測定値は、最大で0.056マイクロシーベルト/時程度で安定しており、健康に影響を与えるレベルではありません。



(参考)モニタリングポストの最小値と最大値※3

〈東北地方太平洋沖地震発生日〉	測定値
2011年3月11日	0.027~0.064
〈地震発生後最大値〉	
2011年3月13日	1.8~21※4
〈地震発生から2年と至近2年の(4/1)値および前月値〉	
2012年4月1日	0.063~0.098
2013年4月1日	0.055~0.076
?	?
2022年4月1日	0.033~0.045
2023年4月1日	0.034~0.046
2023年6月1日	0.034~0.046
2023年6月30日	0.033~0.056

単位:マイクロシーベルト/時

- ※1 モニタリングポストは発電所敷地周辺の環境放射線を測定しています。女川原子力発電所の敷地境界には6基のモニタリングポストが設置されています。
- ※2 モニタリングステーションは環境放射線に加えて気象データを測定しています。
- ※3 モニタリングポストの測定値は、宇宙線(宇宙空間を飛び交う高エネルギーの放射線)の影響分が含まれないため、モニタリングステーションの測定値より0.02~0.04マイクロシーベルト/時程度低い測定値となっています。
- ※4 東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出に伴い測定されたもので、測定された時間は約10分間です。

第21回コンクールの入賞作品

最優秀賞

シロナガス潜水クジラ
熊谷 春輝さん(石巻市)



優秀賞



たこのようちえん
大野 紗花さん(東松島市)



ちょうちんアッコウ
熊谷 樹輝さん(石巻市)



炎の翼を持つイルカ~with wings of fire~
相原 琉那さん(石巻市)



クリーナーフィッシュ~海は宝~
岡 あさひさん(女川町)



深海のふしぎなクラゲ
が生まれるサンゴ
伊勢 彩月さん(石巻市)



Sweetsオーシャン
へようこそ!
佐藤 優菜さん(石巻市)



海のスターハンター!!
~Nishiki~「錦」
橋本 あかりさん(石巻市)



たくさんのご応募お待ちしております。

